

インフラの強化・修繕の取組

◆取り組み◆

- ・近年の災害の激甚化に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を平成30年度（補正予算）から令和2年度まで実施。
令和3年度以降「**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**」を引き続き継続。
災害防除事業、橋梁耐震事業、インフラ老朽化対策などを推進する。
- ・道路構造物の老朽化について
雲南県土管内の道路施設数は291（橋梁：258、トンネル：22、シェッドシェルター：11）
令和4年4月時点で築50年を経過した構造物は77基（橋梁72橋 トンネル4本 シェッドシェルター1基）
令和24年には166基の構造物が築50年を経過する見込み
- ・令和2年5月には土木部 道路維持課が橋梁等の修繕に重点を置くことを発表。
- ・雲南県土においては令和2～3年度で橋梁12橋 トンネル4本について対策を行い、構造物の修繕を促進
- ・**令和4年度では橋梁2橋について対策を行う予定**

分野	事業種別	主な事業名	施工位置	備考
道路	災害防除事業	一般国道314号 湯村工区 災害防除事業	雲南市 木次町 湯村	事業推進
道路	橋梁耐震事業	一般国道314号 尾原大橋 橋梁耐震補強	雲南市 木次町 平田	事業推進
道路	トンネルLED化事業	(主)玉湯吾妻山線 樋ノ谷トンネル 照明更新事業	雲南市 大東町 下久野	事業推進
道路	舗装修繕事業	(一)出雲大東線 舗装修繕事業	雲南市 加茂町 宇治	事業推進
道路	道路構造物修繕	一般国道184号 清流橋 橋梁修繕事業 (主)川本波多線 角井スノーシェッド修繕	飯南町角井	事業推進
河川	河川構造物修繕	河川施設修繕 (樋門・樋管・ポンプ施設等)		事業推進
河川	河川流下能力の確保	河川掘削 伐採	三刀屋川、頓原川等	事業推進

災害防除事業の推進

R3当初予算額 158,750千円
R3補正予算額 0千円
R4当初予算額 59,438千円

【事業概要】

- ・ 落石対策は、「第1段階」として「緊急輸送道路」を、令和2年度から10年間で優先して対策を行う
その後、落石頻度の高い30cm未満の石を対象に残りの箇所について対策
- ・ 管内の要対策箇所は286箇所（うち緊急輸送道路の要対策箇所62箇所）
- ・ 島根県全体で対策を必要とする箇所は3,748箇所（R02.12現在）

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R4施工予定路線】

- ・ 国道314号
- ・ (一)上久野大東線
- ・ (一)佐田八神線

【R4年度事業内容】

- ・ 工事 3箇所
落石防護柵設置 1箇所
落石防止網設置 2箇所
- ・ 設計 2箇所
- ・ 道路防災点検



対策前の落石 H28.8.30
国道314号（西日登工区）

R2完了 国道314号（西日登工区）



R3完了 国道314号（湯村工区）



橋梁耐震補強

R3当初予算額 190,000千円
 R3補正予算額 0千円
 R4当初予算額 54,510千円

【事業概要】

- ・ 島根県では、緊急輸送道路上にある「橋長15m以上かつ複数径間の橋梁」を対象として、耐震性の低い平成7年以前の道路橋示方書を適用した**橋梁の耐震補強**を進めている
- ・ 雲南県土管内では、対象24橋のうち16橋完了、**令和4年度は3橋を施工予定**（R3繰含む）

路線名	橋梁名	施工位置	全体事業内容	令和4年度 事業内容	備考
国道314号	尾原大橋	雲南市 木次町 平田	橋長262m 下部工補強8基 支承更新8基	下部工補強 6基	R3繰
(主)玉湯吾妻山線	久野川大橋	雲南市 大東町 下久野	橋長57m 下部工補強2基 落橋防止装置4基	下部工補強1基 落橋防止装置2基	R3繰
(主)松江木次線	半瀬橋	雲南市 大東町 中湯石	橋長28m 下部工補強1基 落橋防止装置1基	下部工補強1基	

令和3年度 国道314号 尾原大橋



橋脚巻立部 内側配筋状況



落橋防止構造 施工例

一般国道314号 尾原大橋 橋梁耐震補強

全体事業費	808,182千円
R3補正予算額	0千円
R4当初予算額	0千円

【事業概要】

事業進捗率 (R3末時点) 26.0%

- ・ 国道314号は、雲南市と仁多郡を結ぶ主要幹線道路で、**第一次緊急輸送道路**に指定
- ・ **尾原大橋**は平成4年に建設された延長262mの7径間の橋梁であるが、旧基準により設計されており、現在の**耐震性能を満たしていない**
- ・ 地震時の交通確保を図るため、**令和元年に耐震補強設計を行い、工事を令和2年度に着手**

【事業箇所】

雲南市 木次町 平田

【事業計画】

- ・ R1~R6(予定)
- ・ L=262m
- ・ 耐震補強 下部工8基
落橋防止装置 一式

【R4年度事業予定】

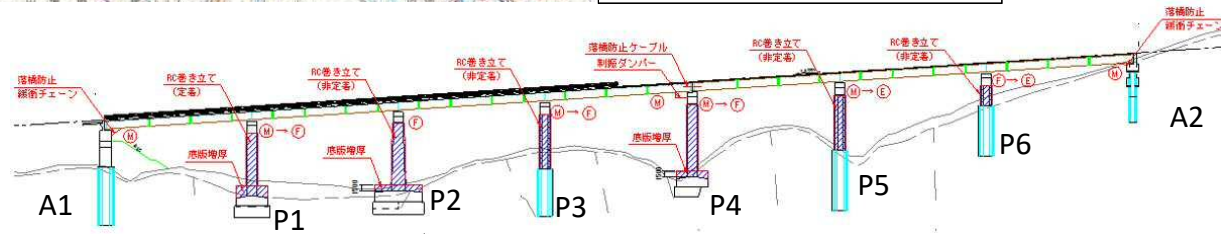
- ・ 下部工補強



尾原大橋 (L=262m)
設計:R1
補強工事R2~R6(予定)



至 奥出雲町



【事業の特徴】

- ・ 橋長が長く、下部工も8基あり施工期間が長期にわたる。
- ・ 特殊な杭基礎(深礎杭)が採用されており、この補強は困難
可動支承を固定支承に変更するなど、構造を橋梁の全体系で見直している。

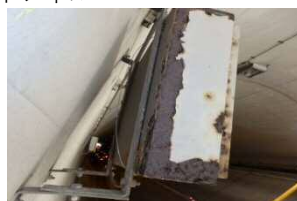
安全な道路環境の整備 トンネル照明 LED化

R3当初予算額	31,000千円
R3補正予算額	0千円
R4当初予算額	0千円

◆取り組み◆

- 従来ナトリウムランプにより構成されているトンネル照明をLED照明に更新し、トンネル内の環境の向上を図る。省電力・長寿命化により光熱費とメンテナンス費用の削減が期待できる。
(光熱費試算では最大50%程度の削減が期待できる。照明の定格寿命は9,000時間から90,000時間へと改善)
- 緊急輸送道路のうち優先度の高い国道314号を整備
現在 8箇所完了 (R4.3.31現在)
- 令和4年度以降は雲南県土管内のトンネル4箇所を施工予定

- 令和2年度までに完了
国道314号 三谷トンネル 深野トンネル 田井トンネル
- 令和2年度繰越 令和3年度完了
国道314号 土井トンネル 尾原トンネル 深谷トンネル
猿目トンネル 日登トンネル
- 令和4年度以降着手
国道314号 平田トンネル
(主)玉湯吾妻山線 樋ノ谷トンネル
(主)川本波多線 角井トンネル
(一)吉田奥出雲線 曾木トンネル



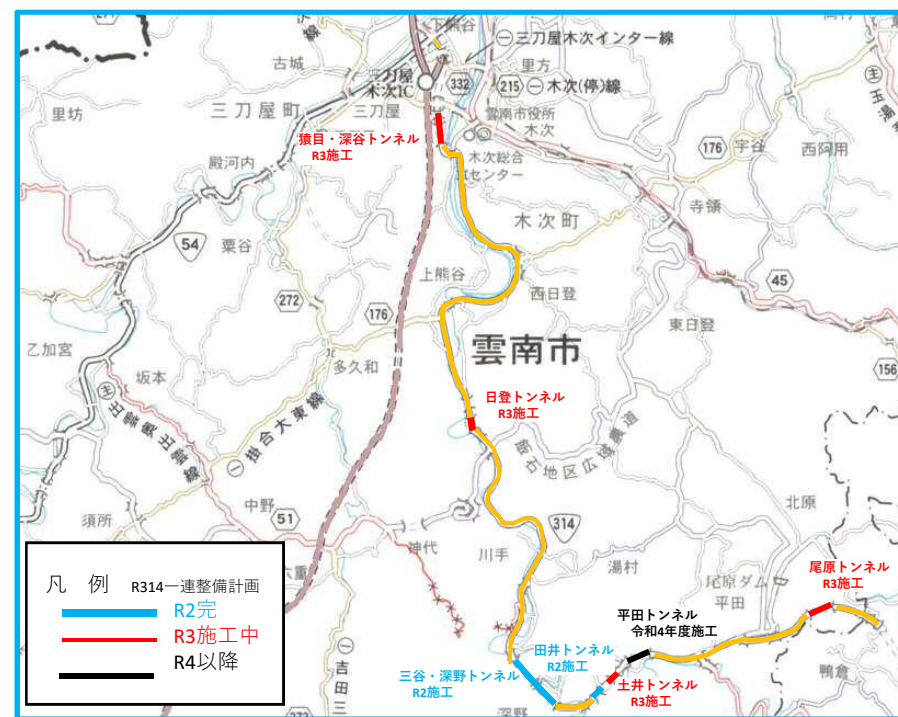
灯具腐食状況 R3修繕



(主)玉湯吾妻山線 樋ノ谷トンネル
R4以降施工予定



◆国道314号トンネル位置図◆



R3県単当初予算額 110,000千円
 R3補正予算額 0千円
 R4当初予算額 未定

安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

【事業概要】

- ・安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**
- ・舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮
- ・**令和2年度には**先進技術の活用として路面切削時およびオーバーレイ施工時に設計高さを自動管理する手法として**ICT舗装機械を導入** (一)三刀屋佐田線 乙加宮工区

ICT：Information & Communication Technology (情報通信技術)

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R4施工予定路線】

R4要望箇所

- ・ (主) 松江木次線
- ・ (主) 川本波多線
- ・ (主) 玉湯吾妻山線
- ・ (主) 湖陵掛合線
- ・ (一) 上久野大東線
- ・ (一) 頓原八神線



ICT舗装 概略図



道路施設の老朽化対策の推進

(橋梁点検19,000千円含む)

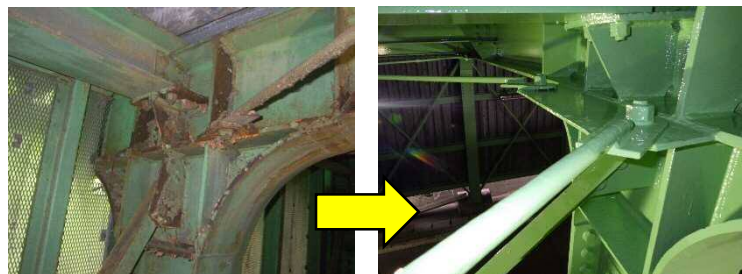
R3当初予算額	87,000千円
R3補正予算額	80,000千円
R4当初予算額	117,790千円

◆取り組み◆

- ・ 県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速
- ・ 雲南管内では、令和2年度の点検で66施設（橋梁49橋、トンネル6本、シェッド・シェルター11基）のうち「早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）」と9施設（橋梁3橋、トンネル4本、シェッド・シェルター2基）で判定されました。これらは令和7年度末までに修繕を完了させる予定
- ・ また、県全体の目標として平成30年度までに行った**1巡目の点検で健全度Ⅲ**と判定されている施設は**令和5年度までに修繕**
雲南県土管内には**橋梁19橋、シェッドシェルター2基**が該当 今後、老朽化対策を加速する

◆施工事例◆

R3施工 角井防雪坑



【橋梁修繕 R4予定】

工事

玉湯吾妻山線 赤川大橋 伸縮装置修繕
【シェッドシェルター修繕】
 (主)川本波多線 角井防雪坑修繕工事



橋梁支承修繕



R3施工 清流橋

